



ITエンジニアリングサービス、AIシステム開発事業運営の 株式会社Ciel Zeroの株式取得について

株式会社エフ・コード | 東証グロース9211

2025.02.04



ITエンジニアリングサービス、AIシステム開発事業を全国19拠点
で展開

譲渡対価13.1億円(取得比率80%)、2025年12月期想定営業利益2.0億円~、
想定投資回収期間 5年~

エフ・コードグループに参画し、グループ内顧客へのクロスセルに
より拡大予定



はじめに - 株式譲渡取引の概要 -

案件概要

会社名	： 株式会社Ciel Zero (シエルゼロ)
事業内容	： ITエンジニアリングサービス、 AIシステム開発事業
譲渡予定日	： 2025年2月中旬予定
スキーム	： 株式取得 ※1
取得価格	： 約13.1億円 (持分比率 80%)

今期業績見込み

売上高	約20億円~	/	営業利益	約2.0億円~
純資産	約1億円 (取得時時点)			

※1 株式取得の対価の資金については借入の実行に向けて金融機関と協議中となります。取得時点では手元の自己資金からの拠出を予定しております。

株式会社Ciel Zero (シエルゼロ)

所在地 大阪市北区梅田三丁目3番10号

従業員数 約 600 名

支社 全国 19 拠点 (東京、名古屋、福岡等)

下記4つの事業を展開

- 1.一括請負型IT事業
2. AIシステム開発事業
- 3.エンジニア常駐型支援事業
- 4.ITスクール事業

事業サマリー概要

業務系・組込系・汎用系等のソフトウェア開発から、インフラの設計構築まで幅広いご要望にお応えしております。

1. 一括請負型IT事業

設計から環境構築含め、ソフトウェア開発・インフラまで幅広く対応しており、一括で請け負うことが可能



2. AIシステム開発

AIを活用した業務管理システムの開発が可能、業務効率の大幅な改善を支援



3. エンジニア常駐型支援事業

全国各地の企業様に向けて、ソフトウェア開発・インフラ構築まで幅広い領域でプロジェクトや業務をサポート



4. ITスクール事業

未経験の若手エンジニア志望者に対し、独自のカリキュラムでのスクールを運営





— 四半期決算資料より再掲) 当社グループの成長ステップ

IPO後3年の2024年までは、さらなる発展に向けた助走期間に位置づけ
根幹のデジタル事業の磨きこみを推進

STEP1

一部業務を
DX化支援する企業

従来のSaaS事業、デジタルマーケティング支援事業に加え、M&Aによりお役立ちできる範囲を拡張

STEP2

全業務を
デジタル改革する企業

生成AIを中心に、事業運営に関わる業務すべてを抜本的に改善

STEP3

デジタル改革を
世界に広げる企業

ミッションに基づき、海外エリアの顧客も支援。APACに進出

Ciel Zero社の参画によりさらに加速



— ご支援先実績

全国19拠点にて、3,000社以上の様々な業界・業種のお客様のご支援及び協業を
させていただいております

株式会社日立ソリューションズ西日本

株式会社インテック

PCIソリューションズ株式会社

沖縄日立ネットワークシステムズ株式会社

コムチュア株式会社

株式会社デンソーソリューション

株式会社アイ・エス・ビー

株式会社エヌアイデイ

株式会社トリプルアイズ

株式会社システムリサーチ

株式会社プロアクティブ

株式会社システムサポート

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

キャノン電子テクノロジー株式会社

株式会社シティアスコム

SCSK Minoriソリューションズ株式会社

デジタル・インフォメーション・
テクノロジー株式会社

NCDソリューションズ株式会社

富士ソフト株式会社

株式会社クラステクノロジー

奈良信用保証協会

株式会社シーアイシー

フォーサイトシステム株式会社

NSW株式会社

ユニアデックス株式会社

株式会社電算システム

パーソルクロステクノロジー株式会社

株式会社サイプレス・ソリューションズ

インフォメーション・ディベロPMENT
株式会社

株式会社シーエーシー

国内ITサービス市場

約 **8.0** 兆円*1
2027年

2023年から2028年までの
年間平均成長率 6.2%

DX関連の国内市場

約 **8.0** 兆円*2
2030年

2023年度見込約4.0兆円に
対して2.3倍

*1 出典 | IDC Japan

<https://www.idc.com/getdoc.jsp?containerId=prJPJ52768424>

*2 出典 | 株式会社富士通キメラ総研

<https://www.fcr.co.jp/pr/24034.htm>



— Ciel Zero社参画によるエフ・コードのグループ概要

『つくる』『集客する』『顧客化・収益化する』それぞれを専門とする企業でグループを構成し、一気通貫でお力になります。Ciel Zero社の参画により、ITエンジニア領域でのお役立ちをさらに加速させていきます



つくる

エンジニアリング



株式会社Ciel Zero

ITエンジニアリングサービス、
AIシステム開発

New!!

クリエイティブ



株式会社マイクロウェーブ
クリエイティブ

大手向けHP、システム開発



株式会社JITT

中小・店舗向けHP、システム開発



株式会社SpinFlow

生成AI活用コンサルティング、
リスティング研修

集客する

マーケティング



株式会社SAKIYOMI

SNSマーケティング支援



株式会社BUZZ

SNSマーケター育成・マッチング



CRAFT株式会社

D2C向け広告運用



株式会社ゼロタス

データコンサルティング、
デジタルマーケティング支援

顧客化・収益化する

データサイエンス



株式会社BINKS

データサイエンス、
LTVマーケティング支援

テクノロジー



株式会社エフ・コード

CX SaaS提供（下記一覧）





本件財務に関するご説明

案件概要

会社名	： 株式会社Ciel Zero (シエルゼロ)
事業内容	： ITエンジニアリングサービス、 AIシステム開発事業
譲渡予定日	： 2025年2月中旬予定
スキーム	： 株式取得 ※1
取得価格	： 約13.1億円 (持分比率 80%)

今期業績見込み

売上高	約20億円~	/	営業利益	約2.0億円~
純資産	約1億円 (取得時時点)			

※1 株式取得の対価の資金については借入の実行に向けて金融機関と協議中となります。取得時点では手元の自己資金からの拠出を予定しております。

— 本案件の財務サマリー - 株式譲渡取引の概要 -

譲渡対価の前提

- 正常収益ベース(※1)での調整後年間営業利益に対して**5年程度の回収期間**を設定、買収時純資産額(約1億円)を加味して想定時価総額を算出
- 過去案件と同様、当該基準となる営業利益に対する実際の業績進捗に応じて**譲渡対価が増減**しうる条項を設定
- これにより本取引における**当社リスクを最小化**するとともに、更なる**業績向上に向けたインセンティブ**をCiel Zero社及びその経営陣と共有する形で設計
- 株式取得対価の資金については借入の実行に向けて金融機関と協議中

※1：直近のCiel Zero社の経営成績に対して、収益計画を一定程度保守的に見積もり、今後の成長に必要と想定される事業上の投資を計画上の費用に反映し、正常収益ベースでの調整後営業利益を算出しております。



成長戦略 | 当社のM&A戦略について

シナジーのある隣接領域を合理的なEBITDA倍率でM&Aし、EPSおよび企業価値を非連続に伸長

M&Aの考え方

- ✓ 既存事業領域を中心に、シナジーのある**同業種あるいは隣接領域**のソリューションを強化
- ✓ **中長期的な企業価値/EPS増分に資する案件**にのみフォーカス
- ✓ **黒字企業/事業を、継続性**（売上継続期間）、**成長性**（売上成長率）、**分散性**（売上の個社分散性）等を精査の上、**合理的なEV/EBITDA倍率(現状5倍程度)**でM&A
- ✓ 多様な資金調達方法を活用し、**資本コスト最小化と財務安全性確保**を企図
- ✓ 経営支援/シナジー追求に加え、**グループインセンティブ設計/子会社上場等の幅広い資本政策も組み合わせ獲得事業の成長**を支援

3つの対象領域

①マーケティングSaaS

当社のメイン事業で他サービスの起点ともなるM&Aの最優先領域

②デジタルマーケティング・セールス

マーケティング/セールス戦略策定と実行支援を強化し、マーケティングSaaSの効果を最大化

③IT・クリエイティブ領域

IT及びクリエイティブの側面から企業の顧客LTV向上を支援し、マーケティングSaaS及びデジタルマーケティング/セールスの効果を最大化

— 本資料の取り扱いについて

本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれています。これら将来の見通しに関する記述は、当該記述を作成した時点における情報に基づいて作成されています。これらの記述は、将来の結果や業績を保証するものではありません。このような将来予測に関する記述には、必ずしも既知および未知のリスクや不確実性が含まれており、その結果、将来の実際の業績や財務状況は、将来予想に関する記述によって明示的または黙示的に示された将来の業績や結果の予測とは大きく異なる可能性があります。

上記の実際の結果に影響を与える要因としては、国内および国際的な経済状況の変化や、当社が事業を展開する業界の動向などが含まれますが、これらに限られるものではありません。

また、当社以外の事項・組織に関する情報は、一般に公開されている情報に基づいており、当社はそのような一般に公開されている情報の正確性や適切性を検証しておらず、保証していません。



株式・IR情報に関するお問い合わせは、
下記連絡先までお願いいたします。

株式会社エフ・コード
経営管理本部 IR担当
ir@f-code.co.jp